

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年02月02日

計画の名称	歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり												
計画の期間	令和06年度～令和10年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	金沢市												
計画の目標	「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」や「交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり」を基本的な考え方とし、まちなかを核とした幹線公共交通ネットワークの充実や地域に応じた交通ネットワークの再構築することで、都市機能の集約化やまちの賑わいや人・モノ・情報の交流を促進し、快適で魅力ある中心市街地を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,188	A	2,933	B	0	C	255	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	7.99	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	公共交通の利用環境を向上させ、公共交通の利用者数の増加を図る(R3 86千人/日からR9 123千人/日へ増加) 市内公共交通の利用者数 市内の公共交通利用者数(バス・鉄道)を調査する	R3 86千人/日	R8 千人/日	R9 123千人/日
2	歩行環境、自転車走行環境及び公共交通利用環境を向上させ、まちなかの歩行者・自転車・公共交通分担率の増加を図る(R3 52%からR9 55%へ増加) まちなかの歩行者・自転車・公共交通分担率 分担率=(まちなかにおける歩行者トリップ数+自転車トリップ数+公共交通トリップ数)÷まちなかにおける総トリップ数	R3 52%	R8 %	R9 55%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	金沢市	直接	金沢市	-	-	新しい交通システム導入 整備事業	公共交通のサービス高度化	金沢市						2,933	-	-	
												小計						2,933		
												合計							2,933	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	金沢市	直接	金沢市	-	-	新しい交通システム導入 整備事業	連節バスの導入	金沢市						255	-	-
まちのシンボルとしての公共交通のイメージアップや運転手不足対策																			
											小計						255		
											合計						255		

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 本市が目指す、「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」と「交通から暮らしの質やまりの魅力を高めるまちづくり」の実現	○
I. 目標の妥当性 まちづくりの目標が金沢市集約都市形成計画（立地適正化計画）と適合している。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○